

作成日：2014年05月30日

改訂日：2019年06月05日

安全データシート（追加情報）

1. 化学品及び会社情報

製品名：プリロッソ®粒剤

会社名：日産化学株式会社

住所：東京都中央区日本橋二丁目5番1号

担当部門：農業化学品事業部企画開発部登録グループ

電話番号：03-4463-8310 FAX番号：03-4463-8331

緊急連絡電話番号：農薬中毒事故時の問合せ先 公益財団法人日本中毒情報センター

中毒110番	一般市民専用電話 (情報提供料：無料)	医療機関専用有料電話 (一件2,000円)
大阪 (365日・24時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば(365日・9~21時対応)	029-852-9999	029-851-9999

用途及び使用上の制限：農薬（殺虫剤）、農薬登録内容以外の使用は不可

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート（SDS）

「プリロッソ®粒剤」（エフエムシー・ケミカルズ株式会社、平成30年6月27日（改訂10））を参照してください。

安全データシート

1. 【 製品及び会社情報 】

製品名	プリロツソ®粒剤
供給者情報	
会社名	エフエムシー・ケミカルズ株式会社
住所	東京都千代田区大手町1-1-1
電話番号	03-5208-1010
FAX 番号	03-5208-1012
担当部門	農業製品事業部
緊急連絡先	Tel:03-5208-1010

推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	殺虫剤

2. 【 危険有害性の要約 】

GHS 分類	
発がん性	区分1
特定標的臓器毒性、単回ばく露	区分2
特定標的臓器毒性、反復ばく露	区分2
水生環境有害性(急性)	区分2

記載がないものは、分類できない、 分類対象外または区分外。

GHS ラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

発がんのおそれ。
臓器の障害のおそれ。(呼吸器系)
長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ。(呼吸器系、腎臓)
水生生物に毒性

注意書き

[安全対策]

使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
粉じんを吸入しないこと。
取扱い後は手や顔などをよく洗うこと。
必要なとき以外は環境への放出を避けること。

[応急措置]

ばく露又はばく露の懸念がある場合： 医師の診断/手当てを受けること。
 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

[保管]

施錠して保管すること。

[廃棄]

内容物/容器の廃棄は、地方自治体の規則に従って行うこと。

3. 【 組成、成分情報 】

化学物質・混合物の区別	混合物		
成分及び含有量 化学名	CAS 番号	含有量	官報公示整理番号
3-プロモ-1-(3-クロロ-2-ピリジル)-4'-シアノ -2'-メチル-6'- (メチルカルバモイル) ピラゾール-5-カルボキサニリド	736994-63-1	0.50%	8-(1)-3850
シリカ	112926-00-8, 7631-86-9	60-70%	1-548
結晶質シリカ	14808-60-7	3-5%	1-548
酸化アルミニウム	1344-28-1	10-12%	1-23
その他鉱物質細粒等		15-20%	

4. 【 応急措置 】

吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動する。呼吸が停止した場合は人工呼吸を行う。呼吸困難に陥った場合は、酸素を与える。医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染された衣類と靴を脱ぎ、直ちに付着した部位を大量の水で 15 分以上よく洗い流す。医師の診察を受ける。汚染された衣類は洗濯してから使用する。
眼に入った場合	直ちに十分な量の水で15分以上ゆすぐ。医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	直ちに医師の手当てを受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候	情報なし

5. 【 火災時の措置 】

消火剤	火災現場の状況に適した消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	大型棒状の水（汚染のおそれ）
火災時の特有の危険有害性	情報なし
特有の消火方法	風上から作業し、風下の人を退避させる。

消火を行う者の保護

自給式呼吸装置及び適切な保護具を着用する。

6. 【 漏出時の措置 】

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	処理時には適切な保護具を着用する。人々を避難させ、漏出場所を十分に換気し、自給式呼吸装置を着用する。
環境に対する注意事項	情報なし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	シャベルですくい出すか、拭き取る。密閉できる空容器に回収する。

7. 【 取扱い及び保管上の注意 】

取扱い	
技術的対策	粉塵の吸入を避ける。十分な換気を確保する。眼、皮膚や衣類へ付着しないように気をつける。
局所排気・全体換気	情報なし
安全取扱い注意事項	取扱い後は手や衣類をよく洗う。
保管	
適切な保管条件	換気のない冷暗所に保管する。密閉容器に入れて保管する。汚染を防ぐため飲食物を貯蔵あるいは摂取したり喫煙する場所には保管しない。直射日光を避ける。
安全な容器包装材料	情報なし

8. 【 ばく露防止及び保護措置 】

許容濃度	情報なし
保護具	
呼吸器用の保護具	農薬用マスク
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護メガネ
皮膚及び身体の保護具	長袖の上着及び長ズボン等の作業着

9. 【 物理的及び化学的性質 】

外観(物理的状态、形状、色など)	
物質の状態	固体
形状	細粒
色	類白色
臭い	情報なし
臭いの閾値	情報なし
pH	5.9 (1% aq), 5.2 (20% aq)
融点/凝固点	情報なし
沸点、初留点と沸騰範囲	情報なし
引火点	情報なし
蒸発速度	情報なし
燃焼性(固体、気体)	情報なし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	情報なし
蒸気圧	情報なし
蒸気密度	情報なし
見かけ比重	0.81

密度	情報なし
溶解性	
水溶性	情報なし
n-オクタノール／水分配係数	情報なし
自然発火温度	情報なし
分解温度	情報なし
粘度(粘性率)	情報なし

10. 【 安定性及び反応性 】

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の温度及び保管条件で安定。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 【 有害性情報 】

急性毒性	デュポン™ プリロツソ®粒剤 経口：ラット LD ₅₀ > 2000 mg/kg 経皮：ラット LD ₅₀ > 2000 mg/kg シアントラニリプロール 吸入：ラット LC ₅₀ > 5.2 mg/L (4 時間)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	デュポン™ プリロツソ®粒剤 種：ウサギ 結果：刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	デュポン™ プリロツソ®粒剤 種：ウサギ 結果：軽度の刺激性 シアントラニリプロール 種：ウサギ 結果：刺激性なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	デュポン™ プリロツソ®粒剤 種：モルモット 分類：動物実験では感作性なし
生殖細胞変異原性	シアントラニリプロール 動物の遺伝子を損傷しないことを示唆する証拠がある。 哺乳類培養細胞の遺伝子を損傷しないことを示唆する証拠がある。 培養したバクテリア細胞の遺伝子を損傷しないことを示唆する証拠がある。
発がん性	シアントラニリプロール

動物実験では、発がん性の影響は見られなかった。

区分1Aの結晶質シリカが0.1%以上含まれるため、区分1とした。

生殖毒性

シアントラニリプロール

動物試験では、生殖毒性は示されなかった。
 母体に有毒となるレベル以上のレベルにおいて、胚—
 胎児の発生への影響が、動物試験により示された。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

区分1(呼吸器系)の結晶質シリカが10%未満含まれることから、区分2(呼吸器系)とした。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

区分1(呼吸器系、腎臓)の結晶質シリカが10%未満含まれるため、区分2(呼吸器系、腎臓)とした。

吸引力呼吸器有害性

情報なし

12. 【 環境影響情報 】

水生環境急性有害性

オオミジンコ EC₅₀ (48 時間) 9.6 mg/L に基づき、区分 2 とした。

生態毒性

魚類に対する急性、延長毒性
 水生無脊椎動物に対する急性毒性
 水生植物に対する急性毒性

コイ 96 時間 LC₅₀: >1000 mg/L
 オオミジンコ 48 時間 EC₅₀: 9.6 mg/L
 藻類 ErC₅₀ (0 -72 時間): >1000 mg/L

残留性・分解性

情報なし

生体蓄積性

情報なし

土壌中の移動性

情報なし

13. 【 廃棄上の注意 】

廃棄の適用法令

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第 6 条)に従って廃棄する。処理を委託する場合は、所轄の地方自治体の許可を得た一般(或いは、特別管理)産業廃棄物業者と契約を結んだ上、処理を委託する。

残余廃棄物

国および地方自治体による規則に従う。
 この製品が、排水や水路、地面に流れ込まないように留意する。

汚染容器・包装

空き容器を廃棄処理する場合は、内容物を完全に除去し、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(施行令第 6 条)に従って廃棄する。空の容器を再使用しない。

14. 【 輸送上の注意 】

国際規制

該当なし

国内規制 輸送の特定の安全対策及び条件	該当なし [積載]国及び地方自治体の輸送に関する法律を遵守する。容器に収納し、常に密閉状態を保つ。容器などが転倒し、又は破損することのないように積載する。有蓋車又はシート等を掛けて運搬する。梱包が破れないように水漏れや乱暴な取扱いを避ける。[予防] 保護具を携帯する。
------------------------	---

15. 【 適用法令 】

農薬取締法

労働安全衛生法

通知対象物質： シリカ (312)
酸化アルミニウム (189)

表示物質： シリカ、酸化アルミニウム

16. 【 その他の情報 】

(公財) 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合)

中毒 110 番 一般市民専用電話 (大阪) 072-727-2499 (情報料無料)
365 日 24 時間対応
(つくば) 029-852-9999 (情報料無料)
365 日 9~21 時対応
医療機関専用有料電話 (大阪) 072-726-9923 (一件 2000 円)
365 日 24 時間対応
(つくば) 029-851-9999 (一件 2000 円)
365 日 9~21 時対応

別段の表示がない限り、®、又はTMを付した商標は、米国デュポン社又はその関連会社の商標又は登録商標です。

記載内容は現時点での情報、データをもとに作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。本データシートは情報を提供するものであって、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関して保証するものではありません。また注意事項は通常取り扱いを対象としたものです。